

# コロナ 2019 の通信簿 死亡率は新潟が最低、その理由

2023年2月

厚生労働省は2023年2月18日の新型コロナウイルスの感染者累積数33,076,693人中の死亡者は71,579人と報じ、それを補って民間の調査グループは同日の都道府県別の死亡率は新潟県が0.09%と極端に低いことを示した（下図）。すなわち、感染一万人当たりの死亡者が全国平均で22人に対して、新潟県では同9人と全国で最低でした。

政府分科会のコメントでは、感染者の死因の多くが誤嚥性肺炎とのこと。新潟大学の呼吸器・感染症内科講座や総合リハビリセンター摂食・嚥下リハビリ部門は咳や誤嚥の研究を行い、県下に誤嚥性肺炎の予防を積極的に啓蒙しております。今回の好成績は、その努力の結果でしょう。

本紙の先月号でも言及したように、コロナに限らず、咳や発熱の治療では誤嚥性肺炎の誘因にならないような配慮をして欲しいものです。

